

中小企業支援施策の柱立て（案）

戦略Ⅰ 経済ヘダイナミズムを もたらす中小企業の振興

- 地域経済を支える中小企業が直面する多様化・複雑化する経営課題等への対応を総合的に支援し、中小企業の経営基盤の強化や発展を促進する。

【具体的な取組（例）】

- DXの推進や外国人材の受入れなど、中小企業の経営環境やニーズの変化に対応した支援を実施
- 商店街・問屋街等の活性化に向けた専門家によるサポートや空き店舗を活用し、商店街機能の再生を支援
- ものづくり企業を多面的に支援するため、技術力強化や次世代を担う人材の育成の取組を実施

戦略Ⅱ イノベーションが次々と 生まれる好循環づくり

- イノベーションの創出、成長・拡大が期待される分野への参入、創業等のチャレンジを支援し、新たなビジネスや価値の創造を促進する。

【具体的な取組（例）】

- 京阪神連携によるスタートアップの海外展開、成長加速支援等を実施するとともに、高度な技術を有するスタートアップの新たな事業の創出を促進
- カーボンニュートラル等に資する有望な大学研究成果等のビジネス創出・成長を支援

戦略Ⅲ 交流人口・関連マーケットの 拡大によるビジネスチャンスの創出

- 大阪・関西万博、IR等で高まる大阪の知名度や観光資源の強みを活かし、交流人口や関連マーケットの拡大につなげ、地域経済の活力を向上させる。

【具体的な取組（例）】

- 「大阪MICE誘致戦略」に基づき、オール大阪による推進体制のもと、参加者間のビジネスマッチング、商談・交流を通じたイノベーションの創出や地域産業の活性化など幅広い効果が期待されるMICEの誘致を推進
- 食、歴史、文化芸術、スポーツなど大阪の強みを活かしたイベント等の実施や大阪が有する文化芸術・スポーツの魅力を発信

横断的な重点課題 大阪・関西万博を契機とした地域経済活力の向上

- 2025年大阪・関西万博の開催に向けて、高まる大阪の発信力やインパクトを起爆剤として、中小企業の変革や成長・発展、地域経済の活力向上につなげる取組を重点的に推進する。

【具体的な取組（例）】

- 地域資源を活かした周遊観光・滞在促進を図るとともに、来阪する外国人観光客が快適な旅行を満喫できる環境の整備
- 京阪神のスタートアップの製品・サービスの体験等が出来るイベントの開催など、スタートアップの露出を促進しビジネスの活性化を図る。
- 2025年の大阪・関西万博における「空飛ぶクルマ」の実現に向けた取組を推進
- 海外からのビジネスニーズを把握し、大阪の魅力ある中小企業に対し、万博での魅力発信と販路開拓の場の提供に向けた取組を実施